



2019年-20年 NO.20 TOTAL2620 令和2年1月17日

★国際ロータリー RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

国際ロータリー第2790地区

★ガバナー 諸岡靖彦

★第6グループガバナー補佐 川名光俊

★第6グループ幹事 福原暁



地区委員

★ガバナーエレクト 漆原摂子

★地区幹事 吉田理愛

★奉仕プロジェクト統括委員長 関一憲

★青少年交換 渡邊昌俊

★ローターアクト 水野正則

★ポリオプラス 西崎和治

勝浦ロータリークラブ

★会長 齋藤麻美子

★幹事 中村吉政

★SAA 中村昇

編集 クラブ会報委員会

★秋葉厚子

★吉野昌和

★岩瀬洋男

会長挨拶



皆様こんにちは。先週の賀詞交歓会及び漆原ガバナーエレクト 壮行会、お疲れ様でした。漆原ガバナーエレクトにおかれましては昨日、平和会議、国際協議会出席の為、アメリカに出發されました。2790地区を背負い重責を感じながら出發されたと思いますが無事7日間の協議会を終えられ、報告会でお話を聞けることを楽しみに待ちたいと思います。さて今月は職業奉仕月間でございます。本来、職業奉仕という言葉は、ロータリーの専門用語であり

まして、世の中の人には、このような言葉を使っていません。辞書を引いてもこのような言葉が載っていません。なぜなら、職業というのは、私たちが生きていくための所得を獲得する手段、利潤追求の手段であります。すなわち、これは、自分のためのものがございます。一方、職業奉仕の奉仕とは、世のため人のためのことを考えること、すなわち、自分以外の人のことを考えることであり、これは他人のためであります。全く正反対の言葉を合体させているのでわかりにくいもの無理はないと思います。例えば、医師がボランティアで診察をしますと、これは自分の職業を通じて社会に奉仕しているのだから職業奉仕であると理解しがちですが、これは、直接、社会に奉仕しているのが社会奉仕です。一方、医師が診察する場合に、たくさんの患者が来ているのを見て、自分の収入が増える、と考えるのではなく自分が今まで勉強した知恵を持って、地域医療のために、どこまで潤うことができるかと考えることによって、診察という行為は同じですが、それが結局、職業を榮えさせることになり職業奉仕となるのです。やっていることは同じですが、その考え方を変わるとロータリーが提唱している職業奉仕となるわけでございます。要するに社会奉仕と職業奉仕とを分ける線引きは一体何かといいますが、一言で言えば利益を、受けるのが誰か、ということにあります。すなわち、ロータリアン以外の方が受益者になる場合が社会奉仕であり、ロータリアン自身が受益者になる場合を社会奉仕と言うことのようなのです。少々理解しづらいですが、私自身もまだまだ勉強不足でうまく説明できませんが、来週クラブオリエンテーションでクラブ研修委員長の小林君がロータリーについて色々教えてくださいたいと思いますので、皆さん一緒にロータリーについて学びましょう。さて本日は土屋暁君の卓話でございます。楽しみにして参りました。どうぞよろしくお願いいたします。

幹事報告

- 1) 地区より委嘱状が届いています。
2019-20年度RLI推進委員会 委員 関一憲 君。
- 2) コーディネーターニュース2月号が届いています。
- 3) 月信1月号が届きましたので、配布しました。
- 4) 次週1/24は通常例会です。翌25日(土)は、第6グループIM(インターシティーミーティング)です。
10:45御宿駅→11:00勝浦三日月前市営P発
- 5) 本日、理事会開催あり。



委員会報告



★米山記念奨学会委員会 委員長 関正夫君

皆様に寄付を頂戴して上期のトータルは347,000円集まりましたので、送金しました。また、現在のお預かりしている楊コウナン君3月卒業の予定です。はっきり決まっておられません。新たに米山奨学生が生まれそうな感じです。とりあえずまだ決まっていなくてなんとなくの話で報告します。



★青少年交換委員会 委員長 三上直哉君

長期でアメリカに行っている三上亜彩から半年後の報告が来ました。プリントを置かせてもらいましたのでご覧ください。



★クラブ研修委員会委員長 小林悠紀君

来週はオリエンテーションを開催させていただきます。新人の方が増えましたので基本的なロータリーの用語とか会費がどのように使われているのかなど基礎的なことに沿ってお話をさせていただきたいと思っております。新会員の皆様は全員出席の形をお願いしたいと思います。

ニコニコBOX



★本人誕生日 溝口次郎君(12月29日)

カミさんがケーキを焼いてくれました。誕生日にケーキを焼いてくれたのは初めてです。なんで?て聞いたら子供が食べたいからと言う事だけで作ってくれました。49歳を迎えられました。ありがとうございました。



★本人誕生日 関一憲君(1月8日)

51歳になりました。父は50歳で倒れたので、その中で50になったら引退しようと思っていたのですが、職業奉仕また頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。



★本人誕生日 吉田理愛君(1月10日) 結婚記念日(12月15日)

51歳になりました。それと結婚記念日が12月15日 24回目の結婚記念日でした。誕生日に源のスタッフに誕生日を祝っていただきました。今年は頑張ります。宜しくお願い致します。



★本人誕生日 鈴木覺三郎君(1月14日)

とうとう私も勝浦RCの長老のトップになりました。1934年の1月14日現在の皇様と同学年です。現在86歳ロータリーは46年頑張っています。今年は漆原ガバナーが誕生します。楽しみです。



★配偶者誕生日 秋葉厚子君(12月22日)

私と同じ51歳になりました。今回は鴨川にあるイタリアンレストランで食事をしました。普段は家族で食事に行くことが多いのですが、二人だけの食事ということで、夫婦っていいなあと思いました。皆様のおかげです。



★配偶者誕生日 牧野利美君(1月6日)

倅と娘と孫たちからプレゼントがありました。特に誕生日のお祝いはいませんが、今日もこうして飲めるのは女房のおかげだと思っております。



★配偶者誕生日 関正夫君(1月11日)

昨年白内障の手術をしたので、世の中がものすごく明るくなったと言っています。そして今年もお正月に家内と1日ばかりで清澄に行き往復歩いてきました。家内がいなくて支障が出てくるのもう少し頑張ってもらいたいと思っております。

ニコニコBOX つづき



***配偶者誕生日 西尾誠君(1月13日)**
妻は79歳になりました。私と1つ違いなのでなんとなく1日1日が過ぎていくなどという感じですが、病院の付き添いを私がやっているそんな毎日を過ごしています。



***結婚誕生日 佐久間淳宏君(1月2日)**
結婚18年を迎えました。妻がシャンパンが好きなので用意していたのですが、当日飲み過ぎてしまいシャンパンを開けられないという粗相をしてしまいました。3日の日にいただきました。



***フリー 内村愛君**
母の葬儀の折には皆様からお悔やみの言葉や心遣いまた花輪まで手向けていただきありがとうございました。来週26日キュステでライブが行われます。チケットがまだありますので、興味のある方はお声掛けいただければと思います。

新会員卓話 土屋 暁君



本日は現在株式会社アスカ葬儀業界に携わらせていただいておりますのでお話をさせていただきたいと思っております。自分の職場で皆さんとお顔を合わせることも何度かあります。その葬儀業界に自分が入るきっかけとなったのが、10年前になりますが納棺師という仕事をやっていた。素敵に表現すると納棺師の大先輩が書いた死体とご遺体という本があるのですが、距離を置かれるような尊い存在に変える仕事です。その納棺師の役割ですが病院や

施設等でお亡くなりになったところから、お迎えに上がってお休みになっている故人様のところに行き、ご挨拶から故人様の着替えや、お化粧などをして最後立ち会っていただいて棺にお納めするところまでする仕事でした。また病気で風呂に入れなかった故人様を最後払い清める湯灌をさせていただいておりました。儀式的に洗っているように見せるような形で行っておりました。その中で、慣れないうちはトラブルに発展しかねないようなことも色々ありました。まずはご葬家様も日常生活とはかけ離れた非日常的なことをするわけで不慣れなので、肩口を金槌と間違えて持ってくる方がいらっしゃったり、故人様の布団に猫が入って大慌てになったり、大事な場面でお鼻からハエが出てきて施主様が笑ってしまったような場面もありました。また、教えていた新人の子がお布団にお休みになられて納棺式の支度をしていたときに、「この杖はなんですか？」と聞かれたときに、「49日の旅のときの武器のようなものです。」と伝えたり、後頭の上に三角の天冠とい、今はお顔のイメージが変わってしまうのでやらない方が多いのですが、「ヘッドライトのようなものです。」と伝えたこともありました。その納棺師が話をしていることをそうなんだと聞いている施主様を見て耐えられないと思った時もありました。あとNGワードと言うものがありまして、真夏の暑い日に作業をしているときに、施主さんが冷たい飲み物をもって来てくれたときに飲んだ後、生き返りました。と言ってしまいそうになったことや、エアコンを入れてくれたときに天国です。と言いきりそうになってしまう事がありました。そんな納棺師の仕事も元は周りの人に敬遠されたりしましたが、お手伝いをさせてもらっているこちらがありがたいと言われる本当に誇りを持つ仕事でした。霊がついてこないのか聞かれることもあります。自分には不思議と逆に守られている感じがしていました。そんな中、膝を壊してしまい一旦退却決断をする事になりましたが、また改めて葬儀業界で以前の仕事の経験を活かせるように日々精進している次第です。今後仕事で皆様と会うことがないようには是非皆様にはお体に気をつけていただきたいと思います。

出席報告

*会員数44名 *出席者36名 *MU6名 *欠席者2名 *出席率95.45%

～次回例会～

1月24日 クラブオリエンテーション 小林悠紀クラブ研修委員長
1月25日 第6グループIM(インターンミーティング)
1月31日 休会
2月 7日 漆原ガバナークル国報告会 地区大会PRタイムリハーサル

例会日 毎週 金曜日 12:30～13:30
例会場 東急ハーヴェストクラブ勝浦
勝浦市中島590-9 TEL0470-76-0199
事務局 勝浦市沢倉443 中村吉政 方
TEL0470-73-2809 *FAX0470-73-1950

～第7回理事会 議事録～

日時 2020年1月17日(金)13:30～14:50
場所 東急ハーヴェストクラブ勝浦 例会場

<出席理事・役員>

磯野武(欠)、渡邊昌俊(欠)、神村彰男(欠)、吉田理愛(出)、牧野利美(出)、中村 満(出)
千葉正徳(出)、中村 昇(欠)、齋藤麻美子(出)、中村吉政(出)

<オブザーバー> (敬称略)

漆原摂子(欠)、三上直哉(出)、西崎和治(出)

<担当委員会> (敬称略)

プログラム・林 昌鑑(出)、親睦活動・小林淳一(出)、職業奉仕・水野正則(出)、
野球部・磯野典正(出)

議 題

第1号 1- 2月例会プログラムについて

- 一部変更の上、承認。
- 2/7クラブオリエンテーションに変更。

(漆原GE帰国報告会&地区大会PRタイムリハーサル)

第2号 親睦活動委員会より

- 親睦旅行、クリスマス夜間家族例会収支報告。
- 上半期執行状況報告(ニコニコBOX合計金額)
- 4/10たけのこ例会実施を提案。理事会承認。

第3号 職業奉仕委員会より 食育教室について

- 2/18実施計画案・予算承認。バス10時御宿公民館出発。
- 移動例会扱い 会員10時集合、後日出欠確認FAX送信。

第4号 次年度 地区委員推薦について

- 2020-21年度 地区ローターアクト小委員会委員に溝口次郎君を推薦。理事会承認。

第5号 次年度 財団補助金申請について

- 2/2補助金管理セミナーに3名で出席。
- 音楽関係での青少年奉仕活動を計画中。詳細は後日審議。

第6号 野球全国大会について

- 要項より、日程的に厳しい。⇒今回は参加を見送る事に決定。

第7号 中間決算報告

- 全体収支は、「旅費交通費」が当初想定よりも少なく、上期全体での収支は、プラス33万円であった。
- 地区補助金事業(フィリピン ダバオプロジェクト)のお金の出入金記録について、再度手法を確認する事にした。

第8号 米山奨学生受け入れについて

- 国際武道大学在学生のコンゴ共和国の学生を、次年度勝浦RCで受け入れる事に決定。
- カウンセラー等の人選は後日協議する。

第9号 その他

- ①浦安RCより「創立40周年記念例会・祝賀会」のお誘いあり。
- 勝浦RCより野球部員含め3名～4名程度参加する事に決定。(登録料一人@15,000円はクラブで負担する。)

②3大会・地区大会について

- 1/23(木)PETS会場であるTKPガーデンシティホテル視察。
- その後、役割分担含め実行委員会を開催する。

・地区大会PRタイムについて

内容・時間配分等を協議、2/7のクラブオリエンテーションで登壇者の立ち位置なども含めたりハーサルを実施する。

以上